

## 教員業務内容報告書

報告者氏名	鴨川 都美			所属		文科		職位	教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績				記載事項例		
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)					
教育	30	担当科目:国語2、リテラシー実践、日本語、リベラルアーツ特論(以上、通年科目)、日本語コミュニケーション(前期科目)  ⇒国語2・リテラシー実践では、教科書の内容に即し、学生の論理的思考を促す授業を実施する。リベラルアーツ特論・専攻科の日本語コミュニケーションでは、戯曲・小説・舞台映像等を通じて、私たちを取り巻く社会的な問題について議論する場を設け、学生の視野を広げる授業を中心に行う。留学生のための日本語では、日本文化・日本事情を中心とした授業を展開していく。							担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導 学生教 教育方法改善内容		
研究	30	査読付き学術雑誌への投稿:10月15日締切 2023年度社会文学会春季大会にて研究発表  科研費(代表) ・資料調査(2023年度4~5回予定) ・論文執筆 今年度の調査結果をまとめ、学術誌に投稿予定。  博士論文の書籍化							論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	10	ピアノ同好会代表顧問 ラグビー部、新聞文芸部、軽音部顧問  進学、就職希望者の志望動機書、抱負書の添削							クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	・生物応用化学科2年生担任 ・教務委員 ・ハラスメント相談員 ・新任教員アドバイザー							主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	10	所属学会名:日本演劇学会、日本近代文学会、日本近代文学会九州支部、昭和文学会、日本社会文学会  学会活動:昭和文学会会務委員(～2023年6月)、日本社会文学会評議委員							所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。